デフォルト値

/etc/resolv.conf の指定

53 (プロトコルにより 80、443、853)

no (IXFR / ANY は yes、AXFR は常に TCP)

TTY 入出力時は yes、その他は no

no

no

no

		+[no]https(-post)[=PATH]	DoH - HTTPS POST	no (パスは /dns-query)
トランスポート等	DNS-over-HTPS (DoH) DNS-over-TLS (DoT)	+[no]https-get[=PATH]	DoH - HTTPS GET	
		+[no]http-plain(-post)[=PATH]	DoH - 平文 HTTP POST	
		+[no]http-plain-get[=PATH]	DoH - 平文 HTTP GET	
		+[no]tls	DoT	no
		+[no]tls-ca[=FILE_NAME]	指定した証明書の認証局を信頼	no (グローバル証明書ストア)
		+[no]tls-hostname=HOSTNAME	証明書を検証する際に用いるサーバ名	@ で指定したサーバー名
		+[no]tls-certfile=FILE_NAME	クライアント証明書ファイルを指定	no
		+[no]tls-keyfile=FILE_NAME	クライアント証明書の秘密鍵ファイルを指定	
		+tries=VALUE	試行回数を指定	3
		+retry=VALUE	再試行回数を指定	2
		+timeout=VALUE	タイムアウト秒数を指定	5
		+[no]ignore	TC フラグ受信時 TCP で再試行しない	no (TCP で再試行する)
		+[no]fail	SERVFAIL 受信時に次のサーバーに再試行	no
		+[no]ednsnegotiation	EDNS バージョンネゴシエーションを行う	yes
		+[no]badcookie	BADCOOKIE 受信時に新しいサーバークッキーで再試行	yes
	旨定 EDNS オプション EDNS (基本) TSIG 一般	+qid=VALUE	クエリー ID (0-65535) を指定	指定しない (ランダム)
		+[no]opcode=VALUE	OPCODE を名前または数字 (0-15) で指定	0 (QUERY)
		+[no]aaflag, +[no]aaonly	AA フラグ	no
-の内容		+[no]tcflag	TC フラグ	no
		+[no]rdflag, +[no]recurse	RD フラグ	yes
		+[no]raflag	RA フラグ	no
		+[no]zflag	Zフラグ	no
		+[no]adflag	AD フラグ	yes
		+[no]cdflag	CD フラグ	no
		+[no]header-only	QUESTION セクションのない、ヘッダーのみのクエリー	no
		-q NAME / -t TYPE / -c CLASS	QNAME / QTYPE / QCLASS を指定	TYPE: A / CLASS: IN
		-k FILE_NAME	TSIG キーをファイルから読みこむ	-
		-y [HMAC:]KEYNAME:SECRET	TSIG キーを指定	-
		+[no]fuzztime[=VALUE]	TSIG 署名のタイムスタンプを指定	no (現在時刻) VALUE 省略時 1646972
		+bufsize[=VALUE]	UDP メッセージファイルサイズを指定	1232
		+[no]edns[=VALUE]	指定したバージョンの EDNS を用いる (no で EDNS を用いない)	0
クエリ		+[no]do, +[no]dnssec	DO フラグ	no
		+[no]ednsflags[=VALUE]	EDNS の Z フラグを 10 進、16 進、または 8 進の数字 (0-0x7fff) で指定	0
		+[no]nsid	Name Server Identifier (NSID)	no
		+[no]subnet=ADDR[/PREFIX-LEN]	EDNS Client Subnet (ECS) を指定	no (prefix は IPv4 では 32、IPv6 では:
		+[no]expire	EDNS Expire	no
		+[no]cookie[=VALUE]	DNS Cookie (クッキーの値を指定)	yes VALUE 省略時ランダム
		+[no]keepalive	EDNS Keepalive	no
		+padding=VALUE	バイト数で指定したブロックサイズにパディング	no
		+[no]ednsopt[=CODE[:VALUE]]	指定したコードとペイロードによる EDNS オプションを付与	-
		-f FILE NAME	ファイルからリストを読み込みバッチモードで動作	-
		+domain=NAME	指定したドメインをサーチリストとしてサーチ	-
	なす	+[no]search, +[no]defname	/etc/resolv.conf のリストを利用してサーチ	no
	特殊な指	+ndots=VALUE	指定された数以上ドットがあれば絶対ドメインとして扱いサーチしない	/etc/resolv.conf で指定されなければ
		-x addr	指定された IPv4 / IPv6 アドレスを逆引き	-
	その他オン・オフ 部分の選択	+[no]all	全てのセクションを表示 (no で全て非表示)	yes
		+[no]cmd	先頭のバージョン等のコメント部分を表示	
		+[no]comments	ヘッダー情報や EDNS などを含むコメント部分を表示	
		+[no]question	QUESTION セクションを表示	
表示		+[no]answer	ANSWER セクションを表示	
		+[no]authority	AUTHORITY セクションを表示	
		+[no]additional	ADDITIONAL セクションを表示	
		+[no]stats	末尾の統計情報を表示	1
		+[no]qr	送信されたクエリーメッセージを表示	no
		+[no]showsearch	サーチ時に途中の結果も表示	no
		+[no]showbadcookie	BADCOOKIE 受信時再試行する前にそのメッセージを表示	no
		+[no]ttlid	TTLを表示	yes
		+[no]class	CLASSを表示	yes
		+[no]crypto	DNSSEC 関連の暗号によるフィールドを表示	yes (no で省略)
		+[no]rrcomments	DNSKEY の表示に分かりやすいコメントを入れる	no (+multiline では yes)
		+[no]onesoa	AXFR の結果の SOA をひとつだけ表示	no (先頭と末尾の SOA を表示)
		+[no]besteffort	正しいフォーマットではないレスポンスもできるだけ表示	ves
	フォーマットの選択	-u	クエリー時間をマイクロ秒で表示	ミリ秒で表示
		+[no]ttlunits	TTLを時間や分など人にやさしい単位で表示	no (秒で表示)
		+[no]expandaaaa	AAAA レコードを省略記法を用いない 39 文字で表示	no (省略記法)
		+[no]unknownformat	全ての RDATA を未知の RRTYPE 向けのフォーマットで表示	no (English)
		+[no]multiline	SOA レコード等を人に分かりやすい複数行で表示	no
		+[no]split=VALUE	レコードの値を 16 進表示する際、指定した文字数 (4 の倍数) で区切る	56 (+multiline では 44)
		+[no]short	簡潔な表示	no
	(H)	+[no]identify	+short オプション利用時にサーバーの IP アドレスを表示	no
	₩	+[no]yaml	YAML 形式で表示	no
		+[no]idnin / +[no]idnout	国際化ドメイン名 (IDN) を入力 / 出力に使う	TTY 入出力時は ves. その他は no.
	IDN			

コマンドラインオプション

-4

-6

L3 / L4

IDN

その街

+[no]idnin / +[no]idnout

+[no]nssearch

+[no]trace

@SERVER

-b ADDRESS[#PORT]

+[no]tcp, +[no]vc

+[no]keepopen +[no]https(-post)[=PATH]

-p PORT

効果

IPv4 のみ

IPv6のみ

TCP を使用

DoH - HTTPS POST

宛先サーバーを指定 宛先ポートを指定

送信元アドレス (ポート) を指定

複数のクエリーを同一 TCP ソケット内で行う

ipv4only.arpa AAAA をクエリーした結果得られるプレフィクスを表示 +[no]dns64prefix その他:-v バージョンを表示 / -h 使い方を表示 / -r .digrc ファイルを読み込まない / -m メモリデバッグ

国際化ドメイン名 (IDN) を入力 / 出力に使う

ルートから反復クエリーを行なう

ゾーンの全ての権威ネームサーバーの持つ SOA を表示